
平成26年度 看護部活動方針

投稿日：2014年4月16日 | カテゴリー：看護部ブログ

新年度が始まって2週間が過ぎました。

看護部の今年度の活動方針は、

1. 「チェックバック」でコミュニケーションエラーをなくそう
2. 5Sで安全な看護を実践しよう
3. 患者さん、ご家族の思いに寄り添える看護を実践しよう

の3点です。

統合して6ヶ月です。今年度は、医療安全を推進し、北播磨総合医療センターの看護の基礎を創り上げます。

看護部は、パートの職員も入れると552名の大きな組織です。皆が心を一つにして、活動方針に向かって取り組むためには、主旨をきちんと伝える必要があります。

看護部職員に、大会議室に集ってもらい、私から直接、主旨説明をしました。職員全員に聞いてもらうために、同じ内容で3回、また、外来は別に3回説明会を開催しました。

この活動方針に沿って、各所属は、所属目標を掲げます。

当医療センターが開院して、大変なことがたくさんありました。いろいろな困難を乗り越えてこられたのは、看護部職員が力を発揮し、頑張ってくれたからです。本当に感謝しています。

新年度を迎え、看護部職員一同、気持ちを新たに、患者さん、ご家族から「北播磨総合医療センターで治療、看護を受けてよかった」と言ってもらえるよう、「患者さん、ご家族の思いに寄り添える看護」に取り組んで参ります。

地域住民の皆さま、関係者の皆さまには、ご支援、ご指導を何卒よろしく願いいたします。

(副院長兼看護部長 藤原久仁子)